

看護技術基礎演習

[講義・演習] 第1学年 後期 必修 1単位

《履修上の留意事項》面接授業のみ実施

《担当者名》○明野 伸次 横川 亜希子 新見 千穂 米川 弘樹 白川 そよか

【概 要】

看護技術論で学んだ看護技術の特性を理解し、安全で安楽な看護実践を体現するための看護技術の基本を講義と演習を通じて学習する。

【学習目標】

1. 対象者および援助者の安全かつ安楽の保持に関わる基本的な看護技術を習得する。
2. 健康と環境の関係から生活環境を整えるために必要な基本的な看護技術を習得する。
3. 専門的援助関係の形成やその発展のために看護技術の特性を踏まえて自己の課題を検討する。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	1. 看護技術の基本 (1)	講義：看護における安全・安楽	明野
2	1. 看護技術の基本 (2)	講義：感染防止対策	明野
3	1. 看護技術の基本 (3)	演習：オリエンテーション／手洗い	明野・横川・新見・米川・白川
4	1. 看護技術の基本 (4)	講義：人間の姿勢と動作	明野
5	1. 看護技術の基本 (5)	講義：ボディメカニクスの原理と看護援助への応用	明野
6	1. 看護技術の基本 (6)	演習：ボディメカニクスの活用	明野・横川・新見・米川・白川
7	1. 看護技術の基本 (7)	演習：基本動作	明野・横川・新見・米川・白川
8	1. 看護技術の基本 (8)	演習：安楽な体位	明野・横川・新見・米川・白川
9	1. 看護技術の基本 (9)	演習：車椅子移動・ストレッチャー移送	明野・横川・新見・米川・白川
10	2. 生活環境の調整 (1)	講義：健康と環境の関連/生活環境とは	明野
11	2. 生活環境の調整 (2)	演習：環境調整・ベッドメイキング	明野・横川・新見・米川・白川
12	2. 生活環境の調整 (3)	演習：リネン交換 (1)	明野・横川・新見・米川・白川
13	2. 生活環境の調整 (4)	演習：リネン交換 (2)	明野・横川・新見・米川・白川
14	2. 生活環境の調整 (5)	演習：身近な生活環境の調査	明野・横川・新見・米川・白川
15	3. まとめ 専門的援助関係の形成	演習：専門的援助関係の形成	明野・横川・新見・米川・白川

【評価方法】

実技試験50% 筆記試験50%

【備 考】

- 教科書：
- 1) 宮脇美保子編：基礎看護学① 看護学概論 第4版。メヂカルフレンド社,2017.
 - 2) 深井喜代子他：基礎看護学② 基礎看護技術Ⅰ 第5版。メヂカルフレンド社,2017.
 - 3) 深井喜代子他：基礎看護学③ 基礎看護技術Ⅱ 第4版。メヂカルフレンド社,2017.
 - 4) 香春知永、齋藤やよい編：基礎看護技術 看護過程の中で技術を理解する 改訂第3版。南江堂,2018.
 - 5) 吉田みつ子、本庄恵子監修：新訂版 写真でわかる基礎看護技術1アドバンス。インターメディカ,2016.

- 参考書 : 1) V.ヘンダーソン, 湯槇ます他訳: 看護の基本となるもの 再新装版. 日本看護協会出版会, 2016.
2) E.ウィーデンバック他, 池田明子訳: コミュニケーション 効果的な看護を展開する鍵 新装版.
日本看護協会出版会, 2007.
3) F.ナイтингール, 湯槇ます他訳: 看護覚え書 改訳第7版. 現代社, 2011.
4) R.アルファロ, 本郷久美子監訳: 基本から学ぶ看護過程と看護診断 第7版. 医学書院, 2012.

その他 : 具体的な学習内容に関しては、別途配付される学習要項を参照する。

【学習の準備】

- ・学習要項に事前学習および事後学習の課題が記載されているので、内容を確認して学習に取り組む。
- ・事前学習: テキスト関連箇所の熟読、映像の視聴、ワークシート課題の記入。
- ・事後学習: ワークシート課題と演習内容の自己学習および継続学習課題。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2、1

【実務経験】

明野 伸次(看護師) 横川 亜希子(看護師) 新見 千穂(看護師) 米川 弘樹(看護師) 白川 そよか(看護師)

【実務経験を活かした教育内容】

病院での看護師としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。
病院での看護師としての実務経験に基づき、看護技術の基本を講義する。